



平成 21 年 2 月 5 日

各 位

会 社 名 日本梱包運輸倉庫株式会社
 代表者名 取締役社長 黒岩 秀隆
 (コード番号 9072 東証一部)
 問合せ先 常務取締役 小林 俊樹
 TEL: 03-3541-5331

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 10 月 4 日に公表した業績予想及び平成 20 年 5 月 13 日付け「平成 20 年 3 月期決算短信」におきまして公表しております配当予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 通期業績予想の修正

(1) 修正の内容

平成 21 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	153,500	10,700	12,750	7,500	104.72
今回修正予想(B)	141,700	8,000	8,250	4,450	62.14
増減額(B-A)	△11,800	△2,700	△4,500	△3,050	—
増減率(%)	△7.7	△25.2	△35.3	△40.7	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	153,556	12,844	12,774	7,472	104.32

平成 21 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	90,500	4,350	6,150	3,700	51.66
今回修正予想(B)	84,300	2,650	3,150	1,700	23.74
増減額(B-A)	△6,200	△1,700	△3,000	△2,000	—
増減率(%)	△6.9	△39.1	△48.8	△54.1	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	93,129	6,123	6,312	3,967	55.39

(2)修正の理由

世界的規模の景気の悪化により、当社グループの主要顧客である自動車業界において、自動車販売台数が急激に落ち込み、これに伴う生産台数の大幅な減少が計画されております。こうした状況の中、当社グループにおきましても貨物取扱量が大幅に減少する見込みとなりました。利益につきましても、第3四半期よりグループ全社で原価低減活動を実施し、業務の効率化も進めておりますが、急激な売上高の減少に加え、株式市況の下落による投資有価証券評価損の計上、円高の進行による為替差損の発生等により、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

以上のことから、平成20年10月4日に公表した連結業績予想及び個別業績予想における売上高、営業利益、経常利益、当期純利益をそれぞれ修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1)修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成20年5月13日)	円 銭 11.00	円 銭 12.00	円 銭 23.00
今回修正予想	—	9.00	20.00
当期実績	11.00	—	—
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	11.00	12.00	23.00

(2)修正の理由

当社の配当政策の基本的な考え方は、年間における連結配当性向 20%程度を目途としながらも、今後の収益予想、企業体質強化等を総合的に勘案し、安定した配当の継続を行うことを基本方針としております。

平成21年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり12円を予定しておりましたが、通期の業績予想を下方修正することに伴い、1株当たり9円に修正させていただくことといたしました。

(注記)

上記の業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と大きく異なる場合があります。

以上